

4号認定 売上高確認表

【様式第4-(1)添付書類】

R7.4～

【最近1か月を含めた今後3か月間の売上高等】

最近	年 月	年 月	年 月	Aの期間後2か月間 の見込み売上高等	今後3か月 合計売上高等
売上高等	A 千円	C1(見込み) 千円	C2(見込み) 千円	C=C1+C2 千円	E=A+C 千円

※ 売上高等とは、売上高又は販売数量（建設業にあっては、完成工事高又は受注残高）を指します。

※ 売上高等は千円未満切捨てで記載してください。ただし、減少率が20.0%になった場合は1円単位で再計算してください。

※ 最近1か月とは申請月の前月を指しますが、前月の売上が確定していない場合は、前々月、前々々月でも可。

【前年同期の売上高等】

前年	年 月	年 月	年 月	Bの期間後2か月間 の売上高等	前年同期 合計売上高等
売上高等	B 千円	D1 千円	D2 千円	D=D1+D2 千円	F=B+D 千円

※ 災害発生から1年以上が経過している場合には、災害発生直前の同期の売上高等を記載してください。

1. 最近1か月間の売上高等の減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} \times 100 = \boxed{} \% \quad \begin{array}{l} \text{※減少率20\%以上で該当} \\ \text{(小数点第2位以下切捨て)} \end{array}$$

2. 1の期間を含めた3か月間の売上高等見込みの減少率

$$\frac{(F-E)}{(F)} \times 100 = \boxed{} \% \quad \begin{array}{l} \text{※減少率20\%以上で該当} \\ \text{(小数点第2位以下切捨て)} \end{array}$$

◎申請書に添付する必要がある、法人等の実在が確認できる資料

法人は登記簿謄本(※1)、個人事業者は確定申告書(※2)の写し（これらに広島市内の事業所の所在地が記載されていない場合には、所在地がわかる許認可証や賃貸借契約書等を添付してください。）

※1 直近3か月以内に発行されたもの、コピー可、インターネット謄本可、現在事項全部証明書・履歴事項全部証明書のいずれでも可

※2 直近に申告したもの、申告書第一表、青色申告決算書又は収支内訳書のいずれでも可

◎申請書に添付する必要がある売上高等の根拠資料

売上台帳又は試算表のうち、本書に記載した売上高等が分かる部分の写し

4号認定 売上高確認表

【様式第4-(1)添付書類】

R7.4~

記載例

【最近1か月を含めた今後3か月間の売上高等】

最近	令和 6 年 12月	令和 7 年 1月	令和 7 年 2月	Aの期間後2か月間 の見込み売上高等	今後3か月 合計売上高等
売上高等	A 98 千円	C1(見込み) 100 千円	C2(見込み) 100 千円	C=C1+C2 200 千円	E=A+C 298 千円

※ 売上高等とは、売上高又は販売数量（建設業にあっては、完成工事高又は受注残高）を指します。

※ 売上高等は千円未満切捨てで記載してください。ただし、減少率が20.0%になった場合は1円単位で再計算してください。

※ 最近1か月とは申請月の前月を指しますが、前月の売上が確定していない場合は、前々月、前々々月でも可。

【前年同期の売上高等】

前年	年 月	年 月	年 月	Bの期間後2か月間 の売上高等	前年同期 合計売上高等
売上高等	B 127 千円	D1 131 千円	D2 130 千円	D=D1+D2 261 千円	F=B+D 388 千円

※ 災害発生から1年以上が経過している場合には、災害発生直前の同期の売上高等を記載してください。

1. 最近1か月間の売上高等の減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} \times 100 = \frac{29}{127} \times 100 = 22.8 \% \quad \text{※減少率20\%以上で該当 (小数点第2位以下切捨て)}$$

2. 1の期間を含めた3か月間の売上高等見込みの減少率

$$\frac{(F-E)}{(F)} \times 100 = \frac{90}{388} \times 100 = 23.1 \% \quad \text{※減少率20\%以上で該当 (小数点第2位以下切捨て)}$$

◎申請書に添付する必要がある、法人等の実在が確認できる資料

法人は登記簿謄本(※1)、個人事業者は確定申告書(※2)の写し（これらに広島市内の事業所の所在地が記載されていない場合には、所在地がわかる許認可証や賃貸借契約書等を添付してください。）

※1 直近3か月以内に発行されたもの、コピー可、インターネット謄本可、現在事項全部証明書、履歴事項全部証明書のいずれでも可

※2 直近に申告したもの、申告書第一表、青色申告決算書又は収支内訳書のいずれでも可

◎申請書に添付する必要がある売上高等の根拠資料

売上台帳又は試算表のうち、本書に記載した売上高等が分かる部分の写し

様式第4-(1)

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

広島市長 様

令和 年 月 日

(申請者)
事業所住所
氏 名

私は、 (※) の発生に起因して、下記のとおり、
経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき
認定されるようお願いします。

※「災害その他突発的に生じた事由」を記載

記

1 事業開始年月日 年 月 日

2 売上高等（認定要件(1)、(2)とも：減少率 $\geq 20\%$ ）

(1) 最近1か月間の売上高等
 $\{ (B - A) \div B \} \times 100$ 減少率 %（実績）

A：最近1か月間の売上高等 千円
(年 月)

B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 千円
(年 月)

(2) 最近3か月間の売上高等の実績見込み
 $\{ (B + D) - (A + C) \} \div (B + D) \times 100$ 減少率 %（実績見込み）

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等 千円
(年 月 ~ 年 月)

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 千円
(年 月 ~ 年 月)

3 災害等の事由により売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

（留意事項）

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
② 市長から認定を受けた日から30日以内に、金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です

広 産 中 第 号
令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

（注）信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 広島市長 松井 一實 印

記載例

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 6 年 12 月 15 日

広島市長 様

指定されている災害等については中小企業庁HP
https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_4gou.htm
 をご確認ください

広島市内の事業所の所在地を記載

（者） 広島市中区国泰寺町〇丁目〇-〇
 住所
 名 株式会社△△△△△△
 代表取締役 □□ □□

私は、令和●年台風第13号に伴う災害（※）の発生に起因して、下記のとおり、
 経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき
 認定されるようお願いします。

※「災害その他突発的に生じた事由」を記載

法人であれば会社設立の年月日、
 個人事業主であれば開業年月日を記載してください。

記

1 事業開始年月日

昭和 61 年 3 月 15 日

2 売上高等（認定要件(1)、(2)とも：減少率 $\geq 20\%$ ）

(1) 最近1か月間の売上高等

 $\{(B-A) \div B\} \times 100$

売上高確認表のとおりに記載

率 22.8 % (実績)

A：最近1か月間の売上高等

(令和 6 年 12 月)

98 千円

B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

(年 月)

127 千円

(2) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

 $\{(B+D) - (A+C)\} \div (B+D) \times 100$

減少率 23.1 % (実績見込み)

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等

(令和 7 年 1 月 ~ 令和 7 年 2 月)

200 千円

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

(年 月 ~ 年 月)

261 千円

3 災害等の事由により売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

例：台風の発生により、店舗が浸水し商品在庫を廃棄したため、売上高が減少した。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査

なるべく具体的に記載してください

② 市長から認定を受けた日から30日以内に、金融機関又は信用保

必要です

広 産 中 第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名

広島市長

松井 一實

印